

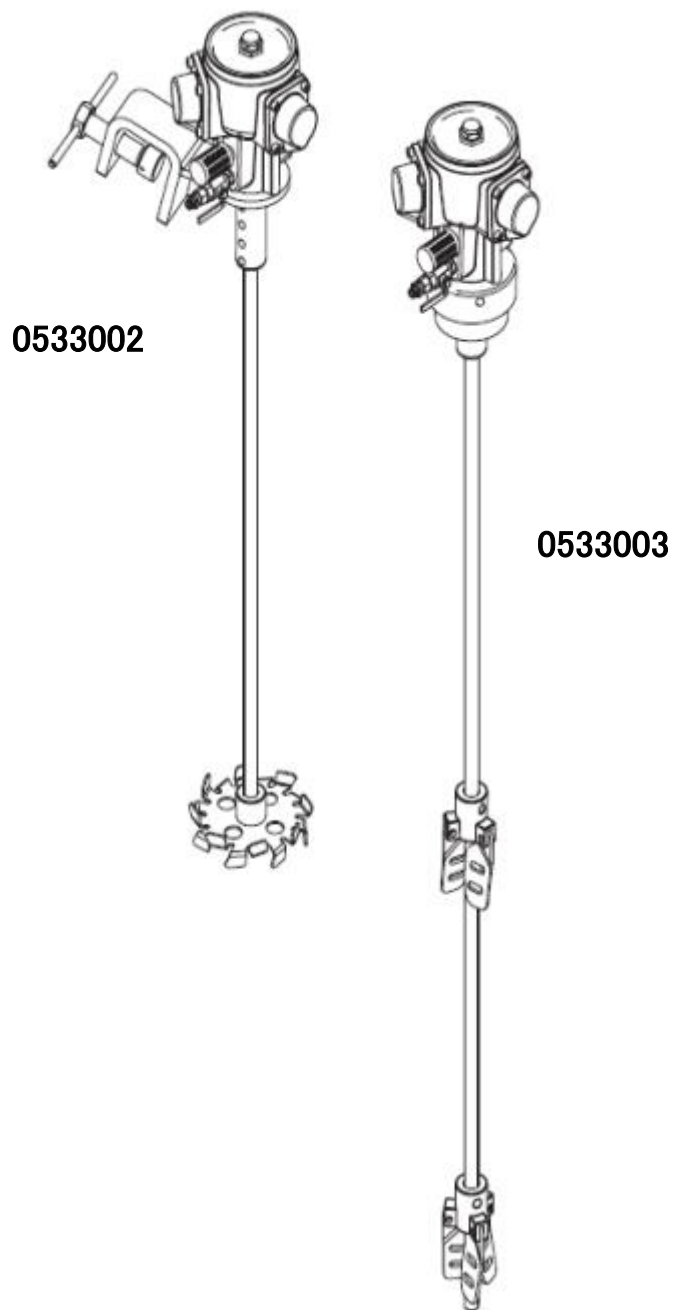


取扱説明書



高度なパフォーマンス。総合的な信頼性

## エア一式攪拌機



モデル: 0533002  
0533003

## 目次

1. 安全規制	2
1.1. 使用される記号の説明	2
2. 一般的な説明	4
2.1. ポンプ構成	4
3. 設置	5
3.1. 5 ガロンエアースタンド式攪拌機のアセンブリ	5
3.2. 5 ガロンエアースタンド式攪拌機の設置	5
3.3. 55 ガロンエアースタンド式攪拌機の設置	5
4. 操作	6
4.1. 圧力開放手順	6
4.2. 空気供給との接続	6
4.3. ミキサーの操作	6
4.4. エアモーターの潤滑	6
5. 技術資料	6
5.1. 寸法	6
保証	7
スペアパーツリスト	10
エアモーター	10
55 ガロン攪拌機 (0533003)	10
5 ガロン攪拌機 (0533002)	10

## 1. 安全規制

## 1.1. 使用される記号の説明

装置を使用する前に、必ずこの取扱説明書をお読み下さい。  
以下の記号は次のような意味を示しています。

	この記号は、重傷または人命の損失を引き起こす可能性のある潜在的な危険を示します。重要な安全情報が続きます。
	この記号は、ユーザーまたは機器に危険が及ぶ可能性があることを示しています。機器の損傷を防ぐ方法、または軽傷の原因を回避する方法を説明する重要な情報が続きます。
	溶剤とスプレアの煙による火災の危険。
	溶剤、スプレアの煙、および不適合物質による爆発の危険性。
	有害な蒸気の吸入による負傷の危険。
	可動部による負傷の危険
	特別な注意を払う必要がある重要な情報が記載されています。



### 危険：爆発または火災

溶剤や物質の煙は爆発または発火する可能性があります。重傷や物的損害が発生する可能性があります。

#### 防止策：

- 換気の良い場所でのみ機器を使用してください。スプレー領域内の空気に可燃性蒸気が蓄積しないように、周囲を新鮮な空気が十分に流れるようにしてください。ポンプアセンブリは換気の良い場所に保管してください。ポンプアセンブリにスプレーしないでください。
- パイロットライト、タバコ、携帯用電灯、プラスチック製ドロップクロス（潜在的な静電気アーク）など、すべての着火源を取り除いてください。
- 溶剤、ぼろきれ、ガソリンなどの破片が作業エリアにないようにしてください。
- 可燃性の蒸気が存在する場合は、電源コードを抜き差ししないでください。また、電源または照明のスイッチをオンまたはオフにしないでください。
- 作業場の接地機器および導電性物体。アースケーブルがアースラグから正しくアースに接続されていることを確認してください。
- 接地されたホースのみを使用してください。
- 静電気スパークが発生するか、衝撃を感じた場合は、すぐに操作を停止してください。
- 作業場に消火器を置いてください。



### 危険：可動部品

可動部品は、指や他の身体部分を挟んだり切断したりする可能性があります

#### 防止策：

- 可動部品に近づかないでください。
- 保護ガードまたはカバーを外した状態で機器を操作しないでください。
- 点検、移動、または修理の前に、常に機器を減圧してください。
- 圧力開放手順を参照してください。機器から電源または空気の供給を切断します。



### 危険：有毒な液体または蒸気

有毒な液体や煙は、皮膚にかけたり、吸い込んだり、飲み込んだりすると、重傷を引き起こす可能性があります。

#### 防止策：

- 使用する液体の特定の危険性を知るために、液体に付属しているすべての製品安全データシート(MSDS)および容器ラベルを読んでください。
- 危険な液体は承認された容器に保管し、該当するガイドラインに従って廃棄してください。



### 危険：一般

この製品は、誤用すると重傷または物的損害を引き起こす可能性があります。

#### 防止策：

- 機器の誤用は、機器の破裂または誤動作を引き起こし、重傷を負う可能性があります。
- 機器の誤用は、機器の破裂または誤動作を引き起こし、重傷を負う可能性があります。
- 機器を操作する前に、すべての取扱説明書、タグ、ラベルをお読みください。
- 意図した目的にのみ使用してください。
- この機器を変更または改造しないでください。
- 機器を毎日確認してください。磨耗または損傷した部品を直ちに修理または交換します。
- システムの最低定格の最大使用圧力を超えないでください。すべての取扱説明書の技術データを参照してください。
- 機器の接液部品と互換性のある液体と溶剤を使用してください。
- ホースを通路、鋭利な縁、可動部品、高温の表面から遠ざけてください。
- ホースをねじったり、過度に曲げたり、ホースを強度部材として使用したり、機器を引っ張ったりしないでください。
- 子供や動物を作業場に近づけないでください。
- この機器を操作するときは、聴覚保護具を着用してください。
- 該当するすべての地域、都道府県、および国の安全規制を遵守してください。

## 2. 一般的な説明

5ガロンおよび55ガロンの攪拌機は、適切な懸濁液を維持し、工業用塗料およびコーティング剤を混合する際の使用を目的とした空気駆動攪拌機です。

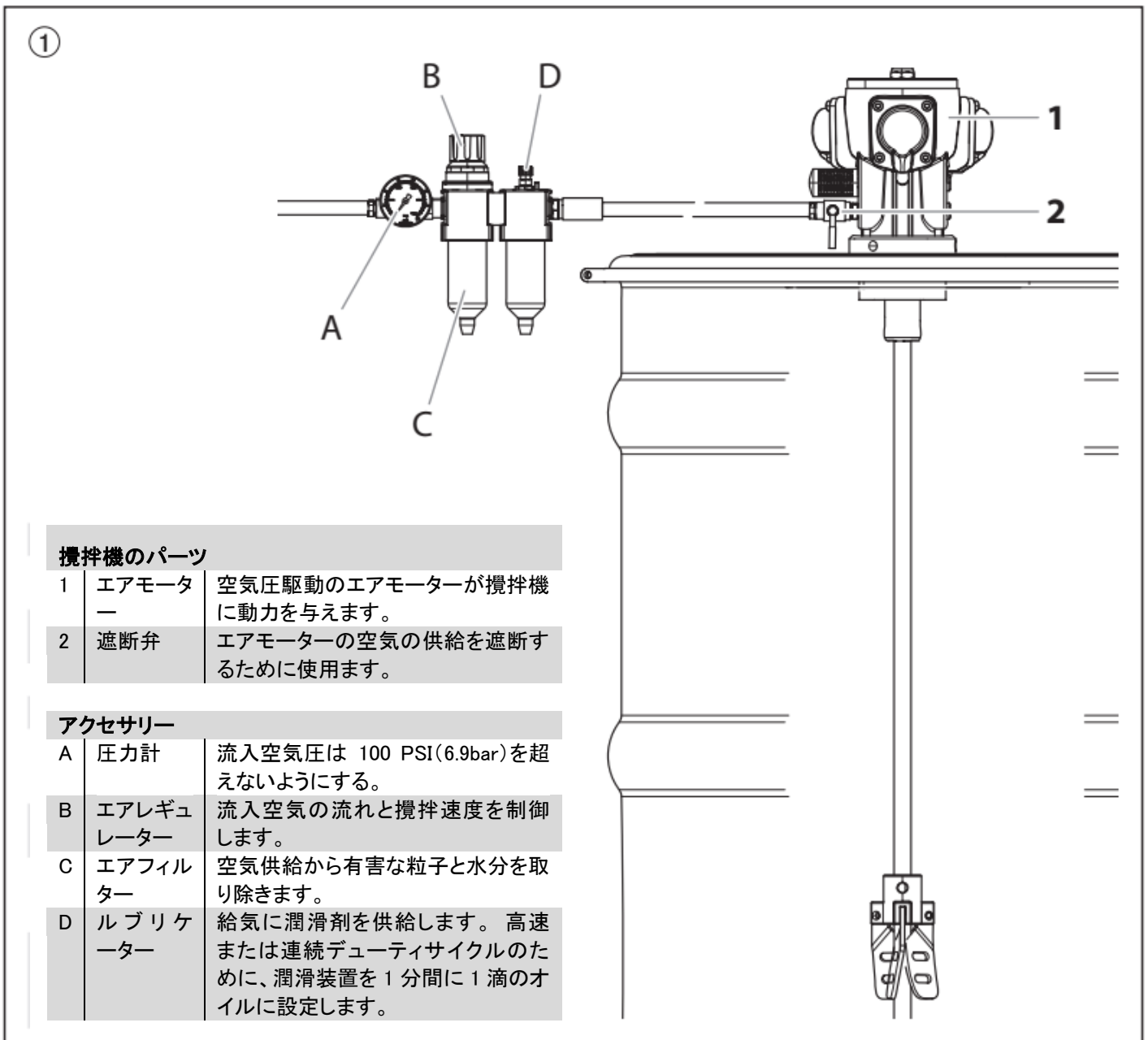
### 2.1. ポンプ構成

攪拌機には、5ガロン(0533002)と55ガロン(0533003)の2つのモデルがあります。



下の図1は、一般的な5ガロンと55ガロンの構成を示しています。特定のアプリケーションに応じて、他の構成も可能です。以下のすべての情報は、特に明記しない限り、両方の構成に適用されます。

### 2.2. システム図



### 3 設置

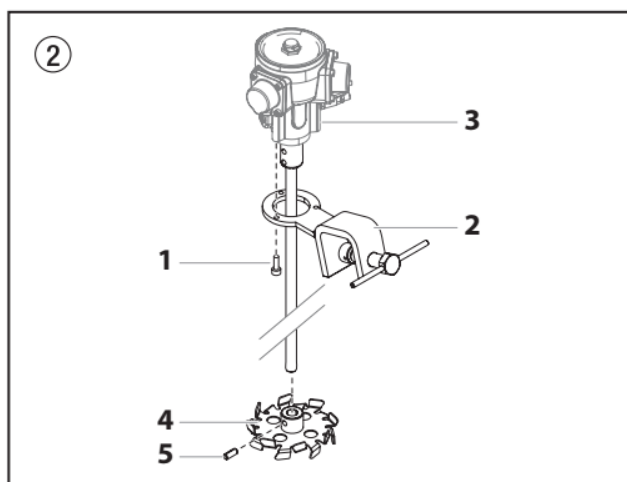


お持ちのドラムミキサーのモデルを正しくインストールするために、このセクションの手順を読んで理解してください。

#### 3.1.5 ガロン空気攪拌機のアセンブリ

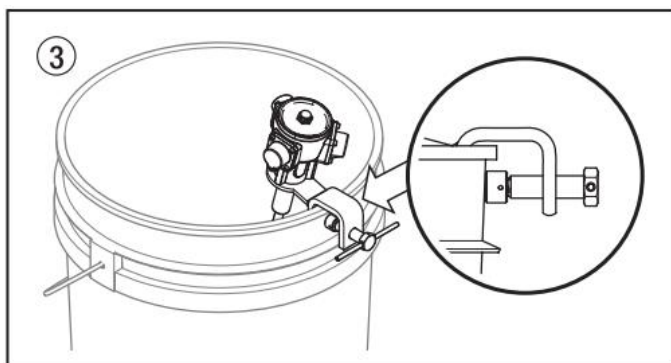
5 ガロン空気攪拌機は、以下の手順に従って組み立ててください。

1. シャフトが突出しているエアモーターの表面にある3つのソケットヘッドネジ(図2、項目1)を見つけます。5/32 インチの六角キーを使用して、ネジを取り外します。
2. シャフトが突出しているエアモーターの表面にある3つのソケットヘッドネジ(図2、項目1)を見つけます。5/32 インチの六角キーを使用して、ネジを取り外します。
3. シャフトが突出しているエアモーターの表面にある3つのソケットヘッドネジ(図2、項目1)を見つけます。5/32 インチの六角キーを使用して、ネジを取り外します。
4. 3つのソケットヘッドネジをマウントの穴からエアモーターに挿入します。5/32”六角キーで締めます。
5. 攪拌機ブレード(4)をシャフトの底部に取り付けます。止めネジ(5)で固定します。



#### 3.2.5 ガロン空気攪拌機の設置

1. エアモーターの側面のクランプを使用して、5ガロンの容器の側面に固定します。ブレードが完全に水没していることを確認してください。



#### 3.3. 55 ガロン空気攪拌機の設置



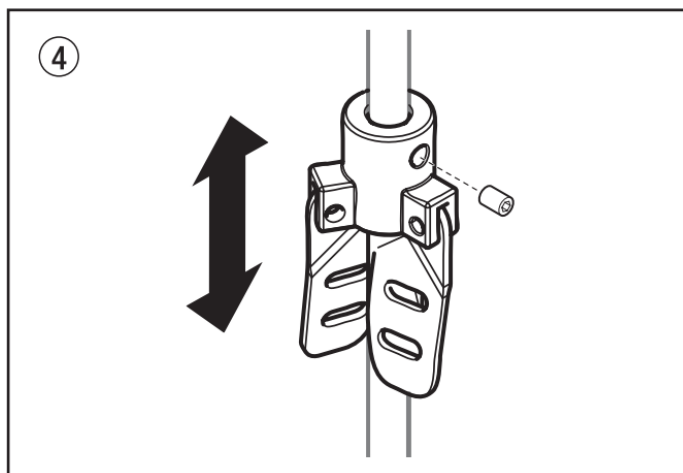
注意

動やねじ山の損傷を防ぐために、エアモーターがドラムの栓穴にしっかりと取り付けられていることを確認してください。



ハングアダプターが完全に固定されない場合、下部攪拌機ブレードがドラムの底に接触している可能性があります。攪拌機ブレードは、ドラムの高さの変化に合わせて調整できます。

1. ブレードを調整するには、ハブの止めネジを緩め、ブレードを上下にスライドさせます。止めネジを締めます。



2. アジテータをドラムカバーに取り付けるには、ドラムの栓の穴から折りブレードを落とします。
3. 栓アダプターを栓の穴に差し込みます。

## 4. 操作

### 4.1. 圧力開放手順



システムから圧力を解放するには、以下の手順に従ってください。

1. ろ過/レギュレータ/潤滑システムを使用している場合、レギュレータを最小にします。
2. エアモーターのシャットオフバルブを閉じます。
3. エアモーターからエアラインを外します。

### 4.2. 空気供給との接続

1. エアモーターは、他のシステムコンポーネントを妨げることなく、エアラインをエア接続口に簡単に取り付けられるように配置します。
2. エアホースをエアラインフィッティング(1/8" NPT)に取り付けます。



注意

エアモーターを潤滑しないと、エアモーターが故障します。エアモーターの上流にろ過/レギュレータ/潤滑システムを設置することをお勧めします(図 1 を参照)。ろ過/レギュレータ/潤滑システムが利用できない場合、エアモーターは手動で潤滑する必要があります。セクション 4.4. を参照してください。

### 4.3. ミキサーの操作

1. 液体供給容器が満たされていることを確認してください。
2. シャットオフバルブを開いてエアモーターを始動します。
3. ろ過/レギュレータ/潤滑システムがインストールされている場合は、レギュレータを使用して攪拌機の色度を調整します。振動を最小限に抑える速度で攪拌機を作動させることをお勧めします。
4. 液体がシステムに供給されている間、攪拌機が連続して動作するようにします。



注意

攪拌機を高速で長時間作動させないでください。攪拌機の色度が高すぎると、液体が泡立ち、使用できなくなり、部品の摩耗の増加につながる過度の振動を引き起こす可能性があります。液体の一貫した混合を維持するのに十分なだけ材料を攪拌します。

5. 攪拌機を停止するには、エアモーターのシャットオフバルブを閉じます。

### 4.4. エアモーターの潤滑



ドラムミキサーで自動潤滑システムを使用していない場合は、エアモーターを手動で潤滑する必要があります。

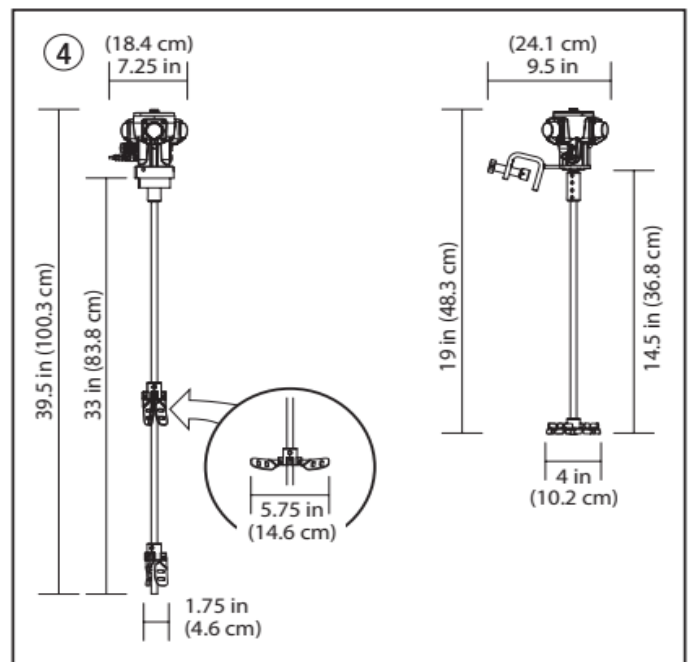
1. 圧力開放手順を実行します。
2. エアモーターの吸気口に、小さじ 2 杯の軽量オイルを吹き付けます。

## 5. 技術資料

	5 ガロン	55 ガロン
モデル番号	0533002	0533003
最大エア圧	100 PSI (6.9 bar)	100 PSI (6.9 bar)
最大アジテーター速度	500 RPM	500 RPM
100 PSI (6.9 bar) の吸気圧で 400 RPM の空気消費量		
	6 SCFM (0.17 m <sup>3</sup> /min)	6 SCFM (0.17 m <sup>3</sup> /min)
エア接続口	1/4" NPT (M)	1/4" NPT (M)
最大音圧レベル	98 dB*	98 dB*
重量	6.6 lbs (3 kg)	7.05 lbs (3.2 kg)

\*水中でテスト済み

### 5.1. 寸法



## 保証

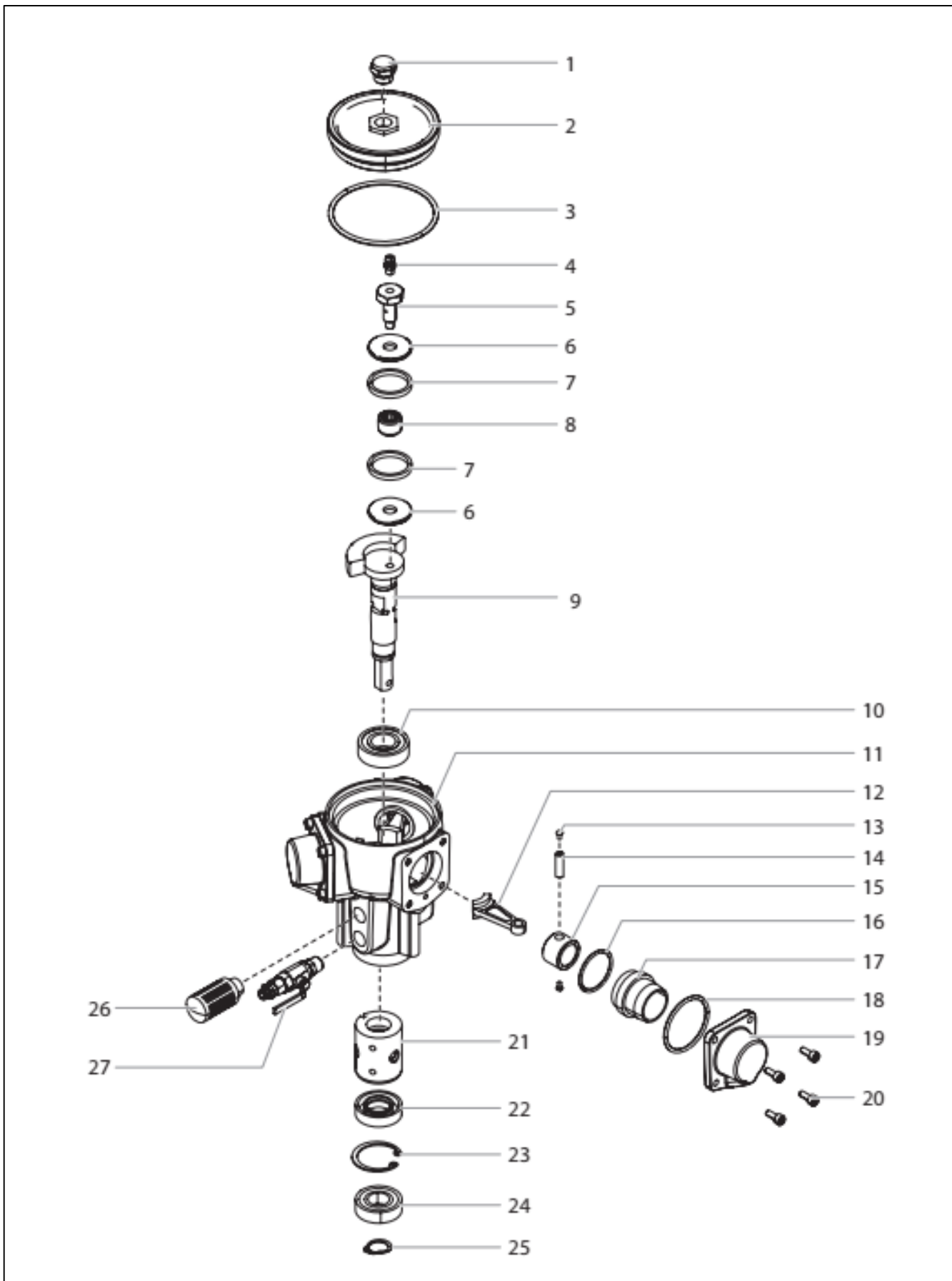
Titan Tool, Inc., (“Titan”) 及び、日本ワグナー・スプレーテック(株)は、お客様に配送する際に、この保証の対象となる機器に材料および製造上の欠陥がないことを保証します。Titan が発行する特別、限定、または延長保証を除き、この保証に基づく Titan の義務は、12 か月以内に製造上の欠陥があると判明した部品の交換または修理に限定されます。この保証は、ユニットが Titan の推奨事項および指示に従って設置および操作された場合にのみ適用されます。

この保証は、摩耗、腐食または誤用、過失、事故、設置ミス、非チタン製コンポーネント部品の交換、または通常の操作を損なう方法でユニットを改ざんすることによる損傷または摩耗の場合には適用されません。

他の明示的な保証はありません。Titan は、法律で認められている範囲内で、商品性および特定の目的への適合性を含むがこれに限定されない暗黙の保証を放棄します。放棄できない暗黙の保証の期間は、明示的な保証で指定された期間に制限されます。いかなる場合でも、Titan の責任は購入価格の額を超えてはなりません。すべての保証に基づく間接的、偶発的または特別な損害に対する責任は、法律で許可されている範囲で除外されます。

Titan は、販売されているが Titan 製ではないアクセサリ、機器、材料、またはコンポーネントに関する特定の目的に対する商品性および適合性のすべての暗黙の保証を保証せず、放棄します。販売されているが、チタン製ではないアイテム(ガスエンジン、スイッチ、ホースなど)は、製造元の保証(ある場合)の対象となります。

# スペアパーツ図 エアモーター

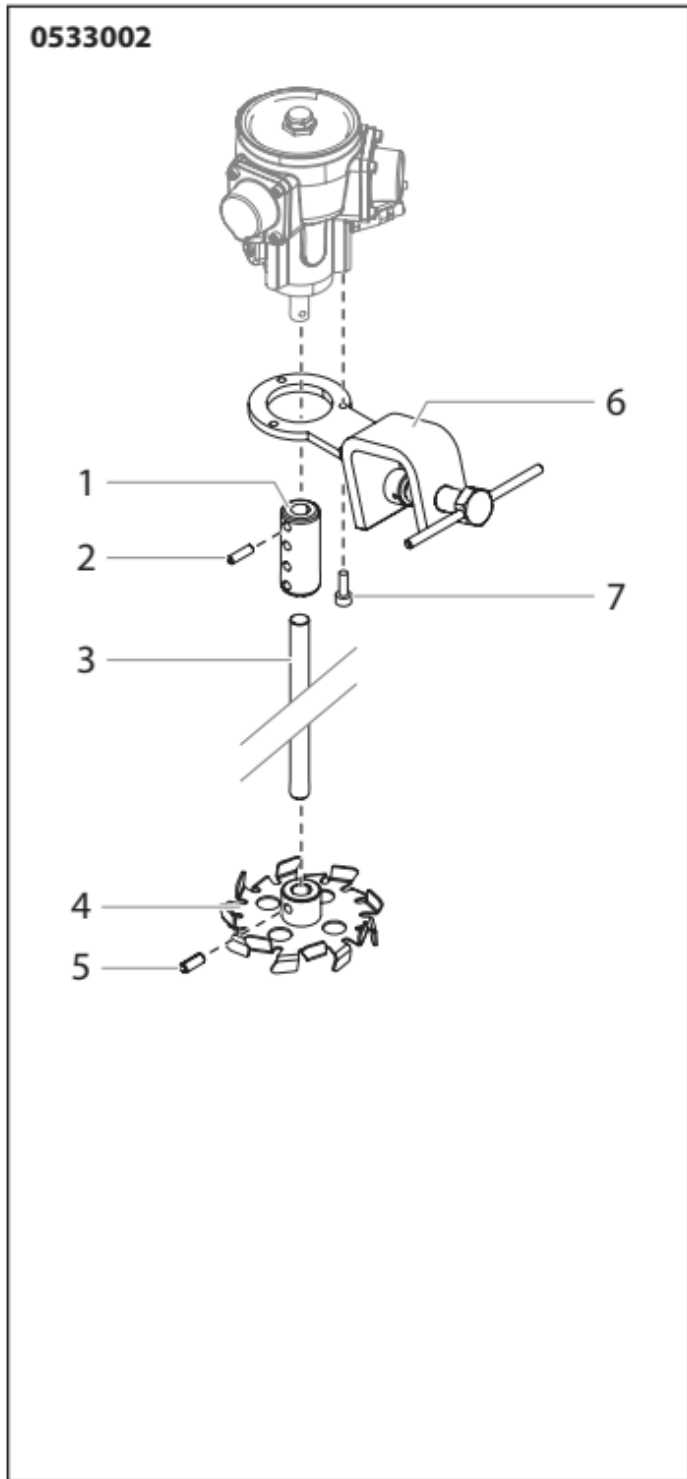
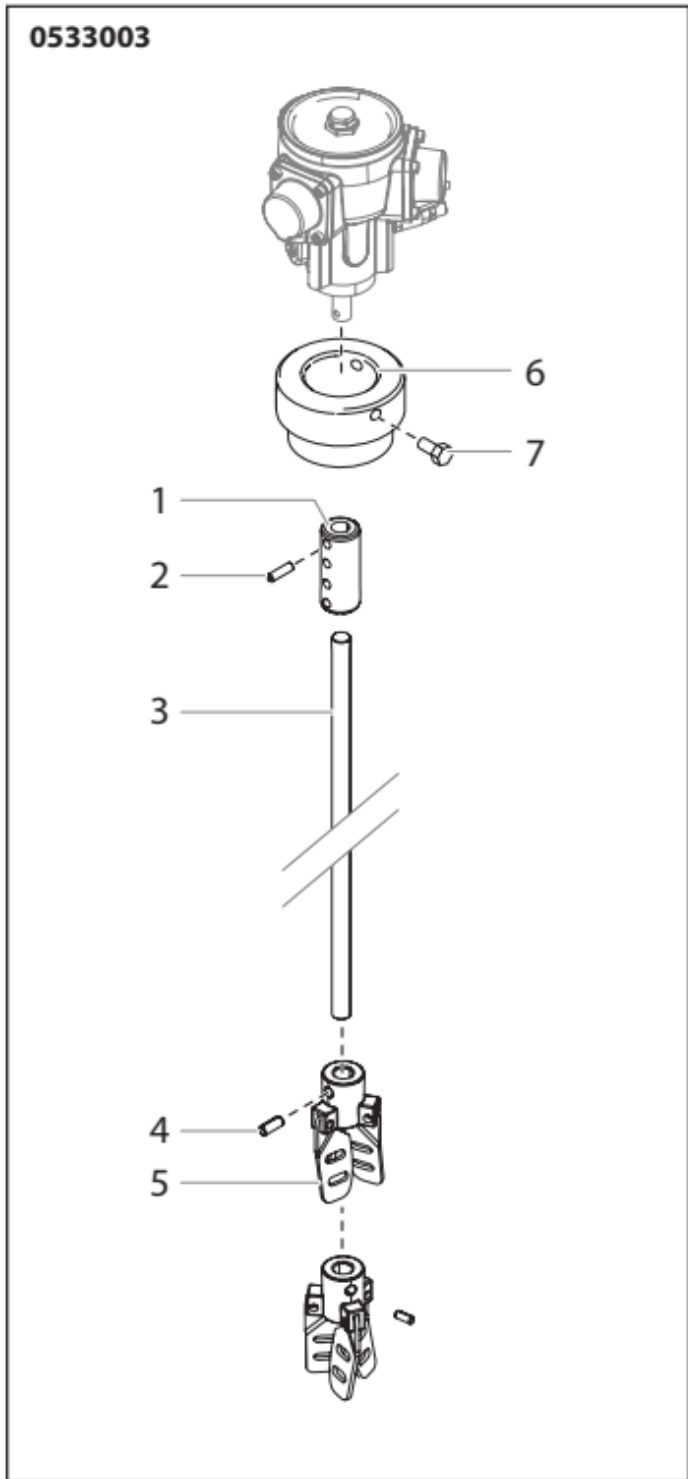




Pos.	0533002 0533003	JP
1	0533266	止めナット
2	0533267	モーターカバー
3	0533268	Oリング
4	0533269	グリースフィッティング
5	0533270	クランクピン
6	0533271	ワッシャー(2)
7	0533272	ガスケット(2)
8	0533273	ニードルベアリング
9	0533274	ピニオン
10	0533275	ブッシング
11	0533277	ハウジング
12	0533276	ロッカーアーム(3)
13	0533278	ねじ(6)
14	0533279	ピン(3)
15	0533294	ピストン(3)
16	0533280	Oリング(3)
17	0533281	ブッシング(3)
18	0533282	Oリング(3)
19	0533283	ハウジング(3)
20	0533284	ネジ(12)
21	0533287	ベアリング
22	0533288	ブッシング
23	0533289	止め輪
24	0533293	ブッシング
25	0533290	止め輪
26	0533291	マフラー
27	0533292	吸気バルブ

スペアパーツ図

攪拌機



Pos.	0533003	JP
1	0533295	コネクタ
2	0533298	止めねじ(4)
3	0533297	ロッド
4	0533298	止めねじ(2)
5	0533299	攪拌機ブレード(2)
6	0533285	アダプター
7	0533286	ねじ(3)

Pos.	0533002	JP
1	0533295	コネクタ
2	0533298	止めねじ(4)
3	0533118	ロッド
4	0533119	攪拌機ブレード
5	0533298	止めねじ
6	0533121	クランプアセンブリ
7	0533122	ねじ(3)



**日本ワグナー・スプレーテック株式会社**

**本社 〒574-0057**

**大阪府大東市新田西町 2-35**

**TEL: 072-874-3561**

**FAX: 072-874-3426**